群馬銀行グループの価値創造プロセス

群馬銀行グループは、パーパスを基軸とした事業活動を通じて、お客さま、地域社会、株主・投資家、従業員など、各ステークホルダーの皆さまへ価値を提供し、持続可能な社会の実現と経済的価値の創造に努めています。

創造される価値は、当行グループが活用する資本を増強し、当行グループの企業価値を高め、さらなる価値の創造へとつながります。

パーパス　私たちは「つなぐ」　力で 地域の未来をつむぎます

社会課題

- 少子高齢化
- 人口減少
- 金融政策の転換
- デジタル技術の活用
- 脱炭素社会への対応
- エネルギー・原材料価格の高止まり
- 自然災害の多発

インプット

2024 年 3 月末現在

財務資本	
預金残高	8兆3,162億円
貸出金残高	6兆4,678億円
連結総自己資本比率	14.86%
人的資本	
従業員数（連結）	2,983人
女性管理職比率	19.0%
専門資格保有者数※1	266人
IT パスポート取得者数	1,224人

※1 中小企業診断士、FP1級、証券アナリスト、公認AMLスペシャリスト、高度情報処理技術者・情報処理安全確保支援士の保有者の合計

知的資本	
グループ総合力	グループ会社9社
社会関係資本	
国内店舗数	159か店
国外拠点数	1か店、3駐在員事務所
預金シェア※1	群馬県内 37.8%
貸出金シェア※1	群馬県内 34.6%
メインバンクシェア（2023年）※2	群馬県内 45.83%

※1 2023年3月末/金融ジャーナル増刊号「金融マップ」2024年版より
※2 帝国データバンク「群馬県内企業『メインバンク』動向調査（2023）」より

自然資本	
豊かな自然環境※1	森林面積42万5千ヘクタール（関東地方1位）
豊富な観光資源※2	温泉地96か所（関東地方1位）

※1「ぐんまの森林・林業」（群馬県）より
※2 環境省「温泉に関するデータ」より

中期経営計画　Innovation for “Purpose”

群馬銀行グループの強み
情報・信用・人材ネットワーク等

社会やお客さまから期待されていること
金融仲介
コンサルティング
地域活性化
マッチング等

「つなぐ・つむぐ」の基盤となるデジタル戦略の遂行

営業プロセス改革
業務プロセス改革
チャネル改革
人材改革
外部連携改革

5つの改革による「つなぐ」力の強化

5つの改革により当行の強みの「深掘り」と「拡大（新たな強み）」を図り「つなぐ」力を強化する

地域のサステナビリティへの積極関与
企業への金融・本業・事業承継支援
個人へのコンサルティング
グループ総合力による探索と深掘り
当行の経営体質強化

「つなぐ」力の発揮により未来を「つむぐ」

「つなぐ」力の発揮により社会・お客さまの期待や、顕在・潜在の両ニーズに応え、未来をつむいでいく

コーポレート・ガバナンス　リスク管理　コンプライアンス

アウトカム

お客さま
多様なニーズに応じた金融サービス
事業承継など経営課題の解決
ライフステージに応じた資産形成

地域社会
地域経済の持続的発展
環境の保全と創造
パートナーシップの推進

株主・投資家
中長期的な
株主価値の最大化

従業員
自律的で活力ある組織への転換
多様な人材の活躍推進
Well-beingの実現

めざす未来
地域社会と群馬銀行グループの持続的な発展

群馬銀行グループ SDGs 宣言

1. 地域経済の持続的発展
2. 地球環境の保全と創造
3. 多様な人材の活躍推進
4. パートナーシップの推進